



# 動機付け面接を学ぶ

「いったいどうすりゃいいの!？」

に直面したときに パート②

動機づけ面接とは、支援対象者の意思決定を支える会話ガイドです。前回の研修では、支援対象者が「前向きな気持ち」と「後ろ向きな気持ち」の間で揺れていることを理解し、前向きな気持ち(=やる気の芽、動機)を引き出し育てるための中核技術「OARS(オールズ)」を学びました。今回の研修では、さらに動機づけ面接の学びを深めます。ふるってご参加下さい。

※前回参加していない方でもどうぞご参加ください。

- 開催日時 2023年5月28日(日) 15:00～17:00
- 対象 兵庫県精神保健福祉士協会会員の方 ※定員50名
- 申し込み方法 チラシにあるQRコードより各自お申し込みください。 ⇒⇒
- 参加費 無料



## 講師紹介

◆中村光男 (医学博士・精神保健指定医・精神神経学会専門医)

京都中部総合医療センター 精神科部長

2004年滋賀医科大学医学科卒業、2年間の臨床研修を経て2006年から京都府立医科大学精神科に入職。2012年から京都府立医科大学大学院博士課程にて統合失調症の精神病理、QOLをテーマに研究。服薬アドヒアランスに関する研究に動機付け面接の存在を知り、診療に用いるようになる。2018年より現職。依存症や摂食障害をはじめ、精神科臨床一般に従事。

◆芹沢のり子 (看護師・保健師・糖尿病療養指導士)

2015年、動機付け面接を見様見真似で使ったところ、対象者の著しい行動変容に感銘を受け、仲間とともに神戸動機付け面接研究会を立ち上げる。磯村毅氏、山田英治氏に師事。2016年カナダにて開催された動機付け面接国際ネットワーク(MINT)のトレーニング修了。動機づけ面接講師歴多数。現在はMINTの委員として活躍中。